

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			簡易点検
事務事業名	障害者福祉ホーム運営補助			シート番号	A 一般事務事業 11-142
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部	障害者支援 課 評価責任者(課長名) 増田

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	3	障害者等が自分らしく輝いて暮らせる地域社会の実現	無
	2	事業開始年度	平成 16 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等 (法令、条例、規則、要綱等)	障害者総合支援法第77条、堺市身体障害者福祉ホーム運営事業補助金交付要綱			
	4	関連計画	第4次堺市障害者長期計画、第5期堺市障害福祉計画			
5	事業実施の経緯	身体上の障害があるため家庭で日常生活活動を営むことに支障がある身体障害者の生活の場の確保及び必要な福祉サービスの提供のため、平成16年度から事業を実施している。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体 (誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象 (誰を、何を対象としているのか)	市内で障害者福祉ホームを運営する社会福祉法人			
	8	事業の目的 (どのような状況にしたいのか)	市内で障害者福祉ホームを運営する社会福祉法人に、その経費の一部を補助することにより、家庭環境、住宅事情等により居宅での生活が困難である身体障害者が当該身体障害者福祉ホームを利用し、日常生活に必要なサービスを受けることにより、地域社会にて安定した生活を送ることにつながることを目的とする。			
	9	事業内容 (スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	本市の区域内にある障害者福祉ホームを運営する社会福祉法人に対して、サービスを提供する管理人の人件費及び居室、設備の維持補修経費の一部を補助する。 経費を補助することにより、身体上の障害により家庭で日常生活活動を営むことが困難な身体障害者が、その日常生活に適するような居室やその他の設備を低額な料金で利用できるようになり、また、日常生活に必要な障害福祉サービス等を受けることにより、地域で安定した生活を送ることにつながっている。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 社会福祉法人 自立支援協会				

Ⅲ. 投入量

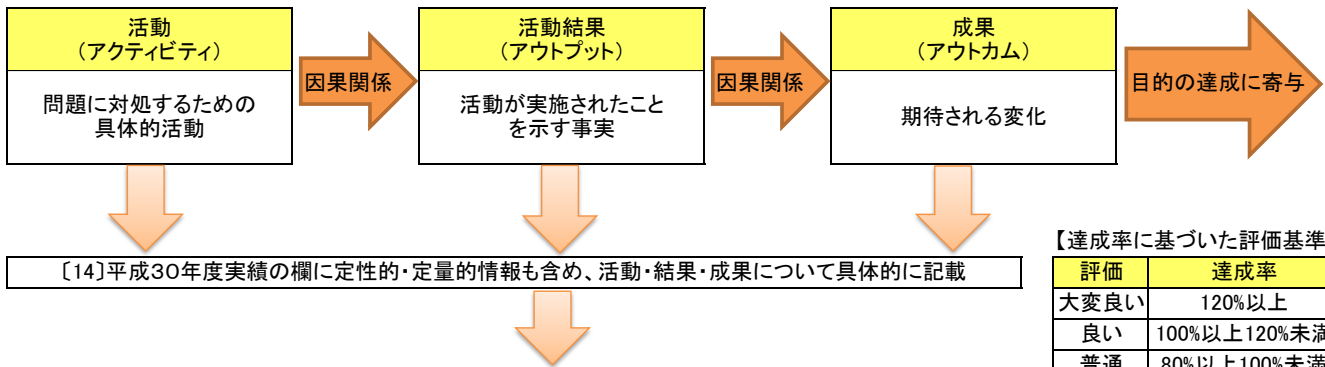
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	3,216	3,216	3,216	3,216	
	主な事業費内訳	補助金	千円	3,216	3,216	3,216	3,216
			千円				
			千円				
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
	12	人件費 (b)	千円	820	820	820	810
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	4,036	4,036	4,036	4,026	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	障害者福祉ホーム運営補助	シート番号	11-142
-------	--------------	-------	--------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



[14]平成30年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	14	<p>障害者福祉ホームの運営に要する経費の一部について補助を行った。 その結果、家庭環境、住宅事情等により居宅での生活が困難である身体障害者が障害者福祉ホームを利用し、日常生活に必要なサービスを受けることにより、地域社会にて安定した生活を送ることができた。 平成30年度の補助施設は1施設、入居定員者数5名に対し、常に定員に達していた。</p>						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		入居者数		目標値	-	-	-	
				実績値	5	5	5	
				達成率	-	-	-	
				評価	-	-	-	
	算出方法・設定根拠など		事業の性質上、数値化した目標の設定は困難であるため、目標値の設定は行わない。					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		入居者数		目標値				
				実績値				
			達成率					
			評価					
算出方法・設定根拠など								

業績の分析

17	<p style="text-align: center;">目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p>
	<p>補助対象の障害者福祉ホーム(1施設)の定員5名に対して、入居者数は常に定員数に達しており、依然としてニーズはある。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。